

電話相談窓口『国立がん研究センター患者必携サポートセンター』

の開設

【目的】

本電話相談窓口は、がん患者の方やそのご家族の方が抱える疑問、不安や悩みをお伺いし、必要な情報や支援の方法について相談していくことを目的としたものであり、9月15日から開設している。

【内容】

「がんについて知りたい」、「療養生活のことでどこに相談していいかわからない」といった声に耳を傾け、がん患者の方々にとって必要な情報について、国立がん研究センターがとりまとめた冊子『患者必携』の情報をもとに、疑問や悩みを解決するための方法や相談できる場所の案内等を行っている。(参考資料2)

また、患者必携サポートセンターに寄せられる声やご相談の内容をもとに、すべてのがん患者と家族の方々に、よりよいがん情報を届けるためのがん対策やがん医療の体制整備の提案に役立てていくこととしている。

※ 現時点においては、『患者必携』は、インターネットで内容の閲覧や印刷が可能であり、今後、冊子体の配布を行っていく予定。(別紙)

国立がん研究センターは、一日でも早く、がん患者の方やそのご家族の方が抱える疑問、不安や悩みを解決していくことを目的に、『国立がん研究センター患者必携サポートセンター』の設置を前倒しし、『患者必携』の冊子体の配布に先駆け、9月15日に開設した。

【電話番号と対応時間、利用料金など】

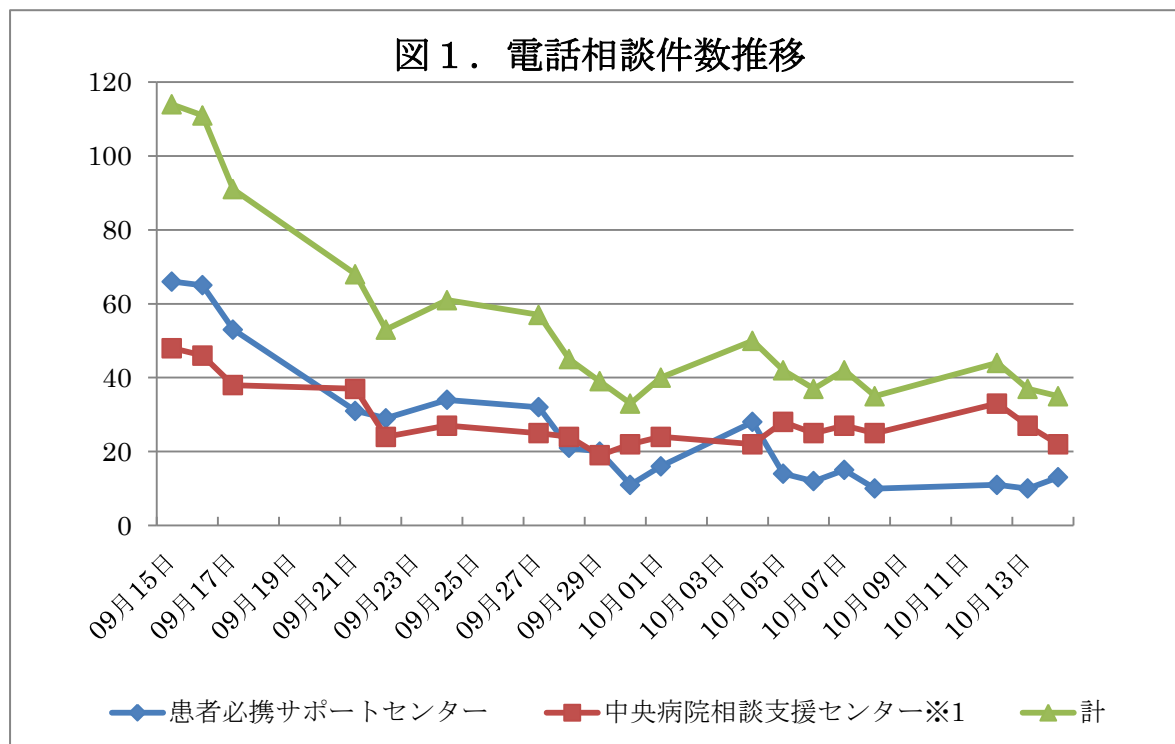
0570-02-3410

受付時間は、平日（土日祝日を除く）の10時～15時。

相談は無料。ただし、通信料は発信者負担である。

【利用状況】

サポートセンター開始前では、中央病院相談支援センターへの電話相談件数一日平均 24 件（平成 21 年度相談支援センター集計結果）であった。



【相談の内容】

主な相談内容は以下の通りであった。

- ・ 現在受けている治療内容の妥当性
- ・ 抗がん剤の副作用等の身体症状
- ・ 医師とのコミュニケーションの方法
- ・ 代替療法
- ・ がん検診